

学生相談室をご利用された学生の方で、うつ状態に関する検査にご回答いただいた方へ
研究に関するご説明文書

・研究の目的と方法について

学生相談室では、相談支援の質の向上のため、学生相談による気分の落ち込みの改善に関する研究を行っています。本研究【研究課題名：大学生の抑うつ症状に対する学生相談の効果の検討】では、過去に学生相談室にて、通常の相談支援の過程で実施した心理検査等の既存データを、個人が特定されない形で研究に用います。なお、新たに心理検査を実施したり、学生の皆さんに追加の負担をお願いしたりすることはありません。

・研究の対象、用いる情報、期間について

本研究では、【2022年9月1日～2025年3月31日の間に、Patient Health Questionnaire-9 (PHQ-9：抑うつ状態の心理検査)を実施した方】の【年齢、性別、相談回数、相談期間、精神症状や身体症状の数、PHQ-9の得点】を研究に用います。それらのデータを、統計的に解析処理します。氏名や学籍番号などの、個人が特定されうる情報は一切研究に用いられません。本研究は【2026年5月31日】まで実施されます。

・オプトアウトの方法について

本研究でのデータ利用を希望されない場合は、以下の手続きにより、研究への利用を拒否することができます（オプトアウト）。研究でのデータ利用を希望されない方は【2026年4月31日】までに、以下のお問い合わせ先までご連絡ください。

その際、「研究でのデータ利用を希望しない」旨をお伝えいただければ、理由をお知らせいただく必要はございません。なお、データ利用を拒否された場合でも、学生相談室の利用や今後の相談・支援において不利益が生じることは一切ありません。

お問い合わせ先：

担当者：学習院大学学生センター学生相談室 臨床心理士（技士） 池田 寛人

電話：03-5992-1062